

1 学会・研究会等発表

年月日	発表演題	学会名	発表者氏名	場所
H20.6.12	LC-TOF MS を用いた農薬流出事故等におけるスクリーニング方法の検討	第17回 環境化学討論会	中山秀幸、北島淳二*、吉牟田博子*、武田裕二	兵庫県
H20.9.19	LC-TOF MS を用いた食品中残留農薬等のプロファイリング解析	第96回 日本食品衛生学会学術講演会	中山秀幸、財田直之、松尾彩水、山口陽子、吉川信治	兵庫県
H20.9.19	ナンキンハゼの毛状根培養と二次代謝成分	日本生薬学会第55回年会	宮永千文、小城美咲、石丸幹二、吉村友希、藤岡稔大、原口那津美、志岐寿子、古川義朗	長崎県
H20.10.9	C群ロタウイルスによる感染性胃腸炎の集団事例	第34回 九州衛生環境技術協議会	平野敬之、増本久人、南亮仁、船津丸貞幸	長崎県
H20.10.9	健康危機管理におけるLC-TOF MS の活用について	第34回 九州衛生環境技術協議会	中山秀幸、財田直之、松尾彩水、山口陽子、吉川信治	長崎県
H20.11.13	LC-TOF MS による国産農産物を指標とした外国産農産物の評価・検討	第45回 全国衛生化学技術協議会年会	中山秀幸、財田直之、松尾彩水、山口陽子、吉川信治	佐賀県
H20.11.14	新規医薬品成分が検出された「いわゆる健康食品」の事例について	第45回全国衛生化学技術協議会年会	古川義朗	佐賀市
H20.3.17	ヒヤリ・ハット事例について	佐賀県製薬協会技術者研究部研究発表会	吉富淑玲	佐賀市

年月日	発 表 演 題	学 会 名	発 表 者 氏 名	場 所
H21. 1. 20	下水中処理施設流入水におけるウイルス(ノロ、アストロ、ア伊、株)の消長	平成20年度厚生労働科学研究費補助金(食品の安全・安心確保推進研究事業)「食品中のウイルスの制御に関する研究」研究報告会	船津丸貞幸、増本久人、南 亮仁、	東京都
H21. 3. 17	医薬品成分を含有する化粧品の分析について	佐賀県製薬協会技術者研究部研究発表会	原口那津美	佐賀市
H21. 3. 26	LC-TOF MSのプロファイリング解析手法を用いた健康被害原因物質の推定	日本薬学会第129年会	中山秀幸、山口陽子、松尾彩水、吉川信治、武田裕二	京都府
H21. 3. 26	IACを用いた酒類中のアフラトキシン類の高感度分析	日本薬学会第129年会	山口陽子、中山秀幸、財田直之、松尾彩水、吉川信治	京都府
H21. 3. 26	TOF MSの精密質量データベースを利用した医薬品成分のスクリーニング	日本薬学会第129年会	原口那津美、中山秀幸、志岐寿子、吉富淑玲、古川義朗	京都府
H21. 6. 9	フローインジェクション-TOF MSを用いた魚毒性農薬の迅速スクリーニング	第18回環境化学討論会	大窪かおり、北島淳二*、中山秀幸*、原崎 孝子*	茨城県
H21. 10. 8	ICP-AES法による緑茶の品質評価	第35回九州衛生環境技術協議会	山口陽子、鶴田優子、中山秀幸*、宮崎秀雄*、明石真幸*	大分県
H22. 3. 30	FI-TOF MSによる農薬類の迅速スクリーニング法の検討	日本薬学会第130年会	山口陽子、大窪かおり、中山秀幸*、吉川信治	岡山県

2 誌上発表 (報告書を含む)

年月日	発 表 演 題	雑 誌 名 等	発 表 者 氏 名
H20. 6	修学旅行先において腸管出血性大腸菌 O26 に感染したと思われる事例 - 佐賀県	病原微生物検出情報 Vol. 29 No. 6 162-163, 2008	西桂子、諸石早苗、坂本晃子、船津丸貞幸、廣重有美*、藤森勇男*、眞子純孝*
H21. 4	セイタカアワダチソウのポリフェノール含量の季節変動と組織別差異	日本食品化学学会誌 Vol. 16 (1) 1-5, 2009	原口那津美、志岐寿子、中山秀幸、古川義朗、吉村友希、藤岡稔大、金海麗、石丸幹二
H21. 5	集団事例4事例を含む腸管出血性大腸菌の発生状況、2008年度—佐賀県	病原微生物検出情報 Vol. 30 133-134, 2009	佐賀県衛生薬業センター 伊万里保健福祉事務所 杵藤保健福祉事務所